

もくじ

- ・ まちのねずみといなかのねずみ

まちのねずみ

と

いなかのねずみ

げんさく
原作： イソップ^{ぐうわ}寓話

イラスト： いなとめ まきこ

へんしゅう
編集： YellowBirdProject

ある日、木の下の穴ぐらに住んでいるねずみの家
に、立派なお屋敷に住む、町のねずみが遊びに
きました。

「やあ、こんにちは。元気だったかい？」
「ひさしぶりだね。・・・はあ、それにしても、
やっぱりここは少し遠いな。もう疲れちゃったよ」

いなかのねずみは、町のねずみをもてなそうと、
ごちそうを用意しました。チーズのかけらや、パンの
くず。トウモロコシの粒など。

二匹はおしゃべりをしながら、楽しく食事を
とりました。



5

食事を済ませたねずみたちは、暖炉の前でくつろいでいました。

「楽しい食事だったね。おいしかったかい？」

「おいしかったけど、ぼくがいつも食べているものの方が、ずっとおいしいかな。なあ、どうだい。

たまには君がぼくのお屋敷に遊びにきなよ。毎日いなかの穴ぐらの中じゃ、つまらないだろう？」

「う～ん、どうしようかなあ・・・それじゃあ、一度だけ行ってみようかな」

次の日の朝早く、二匹は町を目指して出発しました。

